

令和2年6月3日

野上あゆみ保育園 妻藤栄子

蒸し暑い日が続いています。肌寒い時もあり、幼い子どもほど体温調節が未熟で体調を崩しやすいようです。脱いだり着たりしやすいように半袖と長袖の服を用意して下さいね。



<保育園の虫よけ>

蚊が出るようになったら、保育園の園庭では数か所に蚊取り線香を設置しています。

蚊に刺された時には、虫さされ薬のムヒクリームを用意しています。ムシ刺されからとびひになってしまわないように、家庭でも虫さされの薬を持っておられると良いでしょう。

虫刺されが原因で高熱を出すなどアレルギー反応のある方はご相談ください。

園外の出るきかいがあるときには、蚊に刺されないように虫除けスプレーを使います。神経に影響のあるディートを含まない天然の物を素材にしたスプレーを使用しています。

・ムヒ・蚊取り線香・虫よけスプレーの使用に不安がある方はお知らせください。



<予防接種はどうしたらいい？>

日本小児科学会では、予防接種を予定通りに受けることを推奨しています。予定されている予防接種がある場合は、接種方法などかかりつけ医へご相談ください。このような状況だからこそ、防げる病気は予防接種で予防したいですね。

今の時期は蒸し暑く、熱中症が心配されています。

朝から遊んでいる子ども達はとても喉が渇くようです。

保育園では9時に麦茶を用意していますが登園前の水分補給もお願いします。



4月にもお知らせしていますように

保育中の熱が37.5℃以上ある時は熱があると判断されて、お迎えの連絡があります。ご家庭で様子をみてください。

解熱後24時間たってから登園してくださいね。

